

入学案内



楽しさ第1主義

緑進学院

RYOKUSHIN GAKUIN

入学をご検討されている方へ

緑進は普通の塾ではありません。したがって、入学される前に私達の塾の考え方に賛同いただけるようでしたら、緑進以上に素晴らしい塾はないと断言できます。しかし、そうでなければ緑進ほど最悪な塾はないでしょうから、入学はされないほうがいいと思います。

なぜ、このような話をするかといいますと、これまでの約30年間の経験から、塾の考え方と一致しなければ成績は間違いなく上がらないと言えるからです。言い換えますと、考え方が一致すれば必ず上がるということです。

では、緑進とはどのような塾かといいますと次のようなものです。

■ 積極的な考え方を持たせることで成績を上げます。

多くの生徒は消極的、否定的です。特にそれが言葉に表れます。それが成績を上げるための壁になっています。

■ 躰をしっかりとすることで成績を上げます。

挨拶ができる子、時間や約束がしっかり守れる子、整理整頓ができる子になってもらいます。これらができると必ず成績は上がります。

■ 「なぜ」「どうして」という考える力をつけて成績を上げます。

緑進では効率的に学習を進め効果的に記憶させる手法で授業を行っています。その柱として考える力を身につけるWH方式があります。

果たして成績は本当に上がるのかという疑問があると思います。塾に通われる目的は成績を上げて自分が希望する学校に合格することです。この観点から見た場合、緑進では高い実績を出しています。

一般的には、元々成績の良い子がトップ高に合格します。ですから成績が良い子をどれだけ多く獲得するかが一般的な塾の方針になるようです。そのためにあの手この手を使います。しかし緑進は入塾したときの成績からどれだけ上昇させたかを重視しております。その結果、自分の目指す高校に合格することのお手伝いをしているのです。他人との比較ではなく、過去の自分との比較において成績を上昇させます。

いかがでしょうか。この考え方にご賛同いただけたならば、一度お問い合わせください。必ず成績は上がります。

保護者の方へ

■ 諸注意

1. 遅刻・欠席について

部活動や、ご家庭の事情で遅刻・欠席される場合は、お手数ですが、ご家庭からの電話連絡をお願いいたします。万一ご連絡がない場合は、スクールからご連絡する場合がございます。

2. 家庭学習について

知識の定着と家庭学習の習慣をつけさせるため、ほぼ毎回宿題を出します。この宿題の量については本学院に一任ください。また、お子さんから「宿題がわからない」という声が上がった際はご家庭での指導は極力避けてください。そのような場合は、授業日でなくとも塾まで聞きに行くようにとご指導されるか、登校が困難な場合は、不明点は空欄のまま宿題を提出するようご指導ください。お子さんが理解できぬままに正答が書かれていると、講師もその不明点を見逃してしまい、結果として、学習内容を取りこぼしたまま、授業が先に進むことになってしまいます。

3. その他

ご質問・ご要望・ご相談などございましたら、スクールまでご連絡下さい。授業時間中は電話対応ができず、留守番電話になっている事があります。その際は、学年・生徒名の録音をお願いいたします。後ほどスクールよりご連絡いたします。

■ 塾則

本学院では、下記の通り塾則を定めております。ご家庭でも、各項目をご確認の上、お子さまへのご指導をお願いいたします。

1. 無断欠席・無断遅刻を禁ずる
2. 寄り道・買い食いを禁ずる
3. 学院内での飲食は原則禁止（長時間の勉強のときは除きます）
4. 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末などの校舎内での使用を禁ずる
5. 授業時間内に、校舎外へ出ることを禁ずる
6. 染毛・ピアスなど小・中学生にふさわしくない服装を禁ずる

■ 授業料等について

金銭事故防止のため本学院では現金の取扱をしておりません。授業料等については口座振替でのお支払いをお願いしております。振替開始までは指定銀行口座へのお振り込みをお願いいたします。

■ 自転車通塾について

自転車通塾を許可されているスクールでは、定められた場所に駐輪し、近隣の迷惑にならないようご注意ください。なお、盗難・撤去等に関しましては責任を負いかねます。各自管理をお願いいたします。

指導方針と WH 方式

■指導方針（本質的指導）

ご入学をご検討されていらっしゃる方に、緑進の教育方針について説明いたします。緑進は創立以来、約30年の間、本当に子どもたちのためになる教育とは何かを考えてきました。その結果、大変重要なことがわかりました。結果として成績は飛躍的に上昇させていくのですが、その前に必要な前提がありました。その前提も含め、私達は『3つの3原則』という形で体系化し、これを今や他塾が、さらには学校までが模倣するに至っています。それでは、この3つについてご説明します。

緑進の指導は次の3つの原則に分かれています。そしてさらに、それぞれが3つの分野で構成されています。

- ◆積極3原則 [1. 言葉 2. 行動 3. 考え方]
- ◆躰3原則 [1. 挨拶 2. 時間管理 3. 整理整頓]
- ◆指導3原則 [1. 論理力 2. 感力 3. 問題意識力]

積極3原則は心の側面を捉えたものです。消極的、否定的発想は人を破壊的方向へ導いていきます。人の悪口を言うはその典型例です。しかし、そうはいつでも日常生活では心を前向きに保ち続けることは難しいでしょう。そこで、緑進では講師が常に前向きな姿勢を子どもたちに手本として示します。人は指導者の影響を多分に受けるため、そのような姿勢を組織体制として採っています。時には積極的になれないこともあるでしょう。そのときは反省して直せばよいのです。それも積極的な心構えの一つなのです。

次に躰3原則です。躰(生活習慣)が学力と明確な相関関係にあることは公的統計によっても証明されています。さらにいえば、躰を徹底することは子供たちに単に学力だけでなく、社会に出たときに最も大切とされる人間的要素をも与えることになります。挨拶ができるということはコミュニケーションがしっかりとれるということです。コミュニケーションは社会生活において最も重視される要素の一つです。時間をいつも守る人は信頼され、それだけその人にチャンスが回ってきます。整理整頓ができる人はいつも物事の優先順位が明確になっており、それだけ充実した生活を送ることができます。

最後に指導3原則です。これは緑進オリジナルのものであり、このような指導を行うことが最も効率的、効果的であると考えています。論理の力が高まる仕組みを全ての授業に渡って組み込んでいます。感力とは感性の力のことですが、実はこの感性を高めるための具体的な指導が今の教育には欠けています。最後に問題意識力ですが、これも今の教育では全く指導されていません。しかし社会に出て最も必要とされる力です。感力や問題意識力の養成は、緑進オリジナルのWH方式によって可能になります。

■本質的指導の具体例

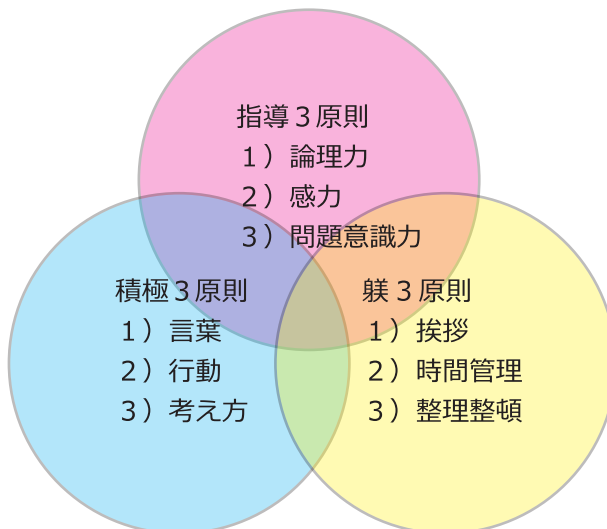
問題を解き、×があると普通は嫌気がさしてきます。逆に○が多いと安心し、気分も良くなります。しかし、学力を伸ばす機会は×が多いときにあるのです。もちろんテストでは○が多くなければなりません、学習段階では、間違いが多いほど勉強になり、その結果できるようになるのです。このように考え方自体が積極的であると、学習意欲も出てきます。そして、何よりも重要なことは指導者自身がこのような事実を理解し、生徒にとって適切な道を示すことです。これが指導者の最大の責務であると考えております。

本学院における実績とは「元々できの良い生徒が生み出したもの」ではなく、「正しい考え方・勉強方法から生まれてきたもの」なのです。

上記は実際に体験してみなければわかりません。言葉では何とでも言えるからです。今までつまらなかった勉強が変化していきます。勉強とは本来おもしろいものなのですが、つまらなくなるやり方をすると勉強自体もつまらなくなっていくのです。

■WH方式とは

本学院では、学習内容を通じて「なぜそうなのか(WHY)」「ではどうすればよいのか(HOW)」という2点を意識して指導しています。これをWH方式と呼んでおります。通常の指導は、「なに？(WHAT)」「いつ？(WHEN)」「だれ？(WHO)」、挙句の果てには「YES or NO」の二択であります。勉強の目的とは知識を習得することではなく、なぜなのか、どうしてなのだろうかという疑問を持ち、思考水準を上げていくことです。そしてその過程において、知識を自然と得られるということが大切なのです。このような指導を行っているからこそ、真に質の高い教育が実現でき、結果として生徒が志望校に合格します。しかも卒業後もその考え方や思考習慣を応用できるのです。



クラスのご案内

【小学部】

クラス(科目)	指導目標
小3・小4総合科 (国語・算数)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 早期の段階から学習習慣を整え、小学生ならではの知識に対する好奇心を引き出します。 ◆ 勉強を通じて生徒の『積極性、論理力、感力、問題意識力』という人間性を高め、学校の学習内容に合わせた授業を行い、宿題を通じて家庭学習の習慣を身につけます。
小5・小6総合科 (英語・国語・算数) (理科・社会)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 公立中学校進学者を対象とし、学習への興味を持たせ、学習習慣を身に付けさせることで進学に必要な学力を養成します。 ◆ 学校内容はもちろん、小学校で省かれる内容についても今後の学習において重要度の高いものから優先して指導します。 ◆ 英語では、英検取得を目指した学習を行います。
小5・小6四科 (国語・算数) (理科・社会)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上記総合科より英語を除いたクラスです。

【中学部】

クラス(科目)	指導目標
中1・中2総合科 (英語・国語・数学) (理科・社会)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 勉強に対する積極的心構えの養成と高い志をもつように指導していきます。 ◆ 高校合格を目指す学習の中で学業以外の物事においても利用できる「学び方・考え方」を高めていきます。 ◆ 英国数理社の5科目において、常に学校より先んじた内容を学習します。塾で学習し、宿題で定着、学校授業で復習、再び塾で確認という一連の流れで、確実に力をつけていきます。 ◆ 定期テスト前のテスト対策や、英検前の英検対策講座などを実施し、各種テスト・検定に備えていきます。
中1四科 (英語・数学) (理科・社会)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中1総合科より国語を除いた週2回のクラスです。
中3総合科 (英語・国語・数学) (理科・社会)	<p>中1、2総合科の内容に加えて、以下の高校入試対策を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 夏期講習では中1、中2理科・社会の復習を行います。 ◆ 10月から公立高校入試に特化したプレ国理社講座を行います。 ◆ 1月から直前講習において入試の模擬試験を行い、志望校合格のための学習を行います。

Q & A ～よくあるご質問～

Q1: やむを得ず遅刻・欠席をする場合は？

A: 保護者の方からのご連絡をお願いいたします。ご友人からの伝言などは、連絡の行き違いなどにより、思わぬトラブルを招くことがありますので受け付けておりません。

Q2: 授業中の子どもと連絡を取りたい

A: 本学院では携帯電話、スマートフォン、タブレット端末などの使用を禁止しております。授業中はもちろん、休み時間などでも着信やメール受信があった場合、お子さんは気になってしまい、集中力を持続することはほとんど不可能であると考えております。お子さんとのご連絡が必要な場合はスクールへお電話ください。

Q3: 英検などを受けたい

A: 本学院は英検の準会場として登録されております。日本英語検定協会によって定められた最低受験者数を超える希望者が集まれば、本学院での検定試験を実施いたします。

Q4: 小学生の英語の授業の内容は？

A: 小学生英語はアルファベット・ローマ字の習得、基礎単語や慣用句の読み・意味など基本的なことを学びます。その後、SV0のもっとも基本的な文法の形を学習し、学習開始から1年で英検5級、2年で英検4級の取得を目指します。

Q5: 体験や入学を断られることはあるのか？

A: 入学をお断りすることはございます。我々の指導方針とご家庭の指導方針に大きなズレがある場合、具体的には塾内での携帯電話の使用禁止、茶髪・ピアス等の禁止、他の生徒の迷惑になる行為の禁止などに対して保護者の方のご理解がいただけない場合は入学をお断りしております。また、学力診断テストの結果や、その後の体験授業および補習を行った結果から既存生についていけないと講師陣が判断した場合や、教室の座席に空きがない場合も入学をお断りしております。

Q6: 学校の定期テストの対策はあるのか？

A: ございます。定期テスト前の土曜日・日曜日・祝日などを利用し、復習や予想テストなどによる最終確認を行います。

Q7: 進路指導は行われるのか？

A: 行います。中3を担当する講師陣が生徒の模試の得点状況、個人の適性や学校成績などを過去の生徒のデータやその他の情報と照らし合わせて、目標となる高校をお薦めします。

Q8: 講習やテスト対策は出なければならぬのか？

A: 年間カリキュラムの一環として位置付けていますので、特別な事情がない限りご参加ください。

入学方法

■入学までの流れ

1. お申し込み

お電話や本学院Webサイトから、体験入学手続きおよび学力診断テストのご予約をお願いいたします。

2. 学力診断テスト

お子さんの学力を判定し、既に通われている生徒との進度差や苦手分野に応じて、体験授業と併せて無料補習の必要性などを計ります。

実施科目（所要時間）

中学部：英数国（150分） 小学部：国算（90分）

3. 体験授業開始

1ヵ月間の体験授業が始まります。期間中、講師陣はお子さんの学力の把握および向上に努めます。ご家庭では、塾での様子などをお子さんと話し合っていたいただき、入学の意思決定をお願いいたします。

4. 入学手続き

正式入学の手続きを行います。書類記入及び入学説明をいたしますので、ご来校ください。

■お問合せ先

電話でのお問合せは 045-624-3767 までお願いいたします。

受付時間：火曜日～金曜日の午後3：00～午後9：00

土曜日の午後3：00～午後6：00

ホームページからもお申込みできます。

<https://www.ryokushin.com>

りよくしんがくいん

検索

